

い
ず
み
さ
の
教
育



問合先
学校教育課

変わります！小学校外国語教育

平成32年度から全面实施となる新学習指導要領（平成29年3月告示）において、小学3・4年生に外国語活動（年間35時間）、5・6年生に外国語科（年間70時間）の授業が新たに導入されることになりました。

外国語活動を、5・6年生で年間50時間の外国語科の授業を実施することが示されており、全面实施となる平成32年度に向けて段階的に移行していくよう計画しています。

現在は小学5・6年生で年間35時間の外国語活動を実施して

小学3・4年生で実施する外国語活動では、外国語による「聞くこと」「話すこと」を通して、自分の考えや気持ちなどを外国語で伝え合うといったコミュニケーションの素地となる資質・能力を育成することを

成28年度より各校で朝や昼の時間などを利用して、大阪府オリジナル英語学習教材「DREAM」の活用をすべての学年で実施することで、より外国語に親しみを持てるよう取組を進めてきました。また、外国語活動の授業ではALT（外国語指導助手）などを活用しながら、児童にとって効果的なものとなるよう授業改善を進めてきたところです。

「読むこと」だけでなく、「話すこと」「書くこと」の言語活動を通して、「コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力の育成を目指しています。」

平成30年度からの2年間は移行期間と位置付けられており、全面实施となる平成32年度へ向けて準備を進めていきます。文科省からは、来年度より小学3・4年生で年間15時間の

来年度から大きく変わる小学校外国語教育ですが、泉佐野市では、これからも子どもたちが自信を持って外国語を学ぶことができるよう、取組を進めてまいります。

学校園紹介



立腰（小中連携一貫指導の取組）
～北中小学校～

【三中校区生徒指導部から】



第三中学校区の1中学校3小学校の生徒指導部から、小中一貫して何か共通の取組をしようとの提起により、立腰（りつよう）の取組が今年度スタートしました。腰骨を立てて良い姿勢で座ることにより、「やる気がおこる」「集中力がつく」などの効果があるとされています。

【児童集会にて】

1学期1回と2学期2回、児童集会で話をし、全校で立腰を実施してみました。三角座り、正座、あぐらのいずれかで、20秒程姿勢を正して座ります。三角座りがほとんどだったので、3回目はあぐらに指定して行いました。集会の時に「姿勢を正して」と言うと、背筋がすっとのびるようになりました。



【各クラスから】

現在、北中小学校では一日に2回（多いクラスは毎時間）、授業の始まりに「立腰」を20秒ほど行っています。「子どもたちの姿勢が、書く時もよくなった」「休み時間との切り替えに最適」「立腰の姿勢をしましょう」と言うと、みんながピンといい姿勢をとり、空気感がかわる」「静かな環境をつくることで授業に入りやすくなった」などの意見が教職員から出ています。少しずつですが、子どもたちの姿勢の変化を実感しています。今後もこの取組を続けたいと考えます。

さまざまな教育活動
～新池中学校～

新池中学校では、「確かな学力と思いやりの心を持ち、社会に貢献できる生徒の育成」を教育目標に、さまざまな教育活動に取り組んでいます。

【職場体験学習】

7月6日・7日の2日間、2年生は市内64の事業所で職場体験学習を行いました。生徒たちは、初めての作業に戸惑いながらも説明を受けながら一生懸命に取り組んでいました。普段の学校生活の中では知ることのできない「働く」ということの厳しさと楽しさを学ぶことができました。



【文化祭】

10月27日、エブノ泉の森 大ホールで文化祭を行いました。吹奏楽部の演奏、コーラス部の合唱、合唱コンクールの本選、1年生と2年生の演劇、有志の発表、最後に3年生のソーランと、すべての発表に工夫が凝らされ、会場全体が大いに盛り上がりました。



【スマホ安全利用教室】

11月25日、1年生と保護者を対象に、大阪府警察本部少年課とNTTドコモから講師を招いて、スマホ安全利用教室を開きました。講習では、SNSで個人情報流出し犯罪の被害者になってしまった事例や、軽い気持ちで撮影した動画によって損害賠償を請求されるといったインターネットに潜む危険性が伝えられました。

